



K-I-F-A Plaza

第21号

1994年7月15日発行

〈発行〉

鎌ヶ谷市国際交流協会

編集・広報部会

* General meeting, Foreign language courses started (page 2-3)

* Two students from N.Z. enjoy Kamagaya life (page 4-5)

* Home party, Cherry blossoms viewing party (page 7)

Folding paper

折り紙



楽しそうに つるを折る ジョディ
「ここは こう折って...」
「なかなかムズカシイですね。」

中学生の 国際交流

TWO STUDENTS FROM N.Z. ENJOY SCHOOL LIFE WITH JAPANESE STUDENTS

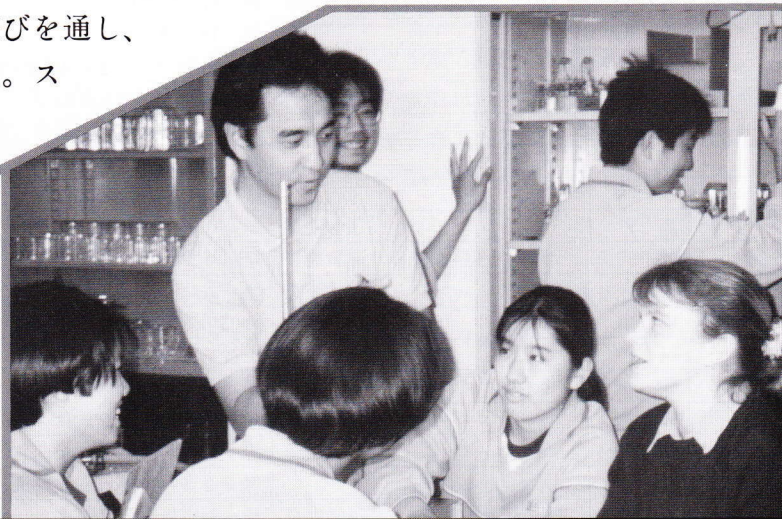
The two students from N.Z, Jodie Kowles (14) and Shannon Smith (17) visited Kamagaya between April 11 through May 23. They were able to enjoy family life and school life during their stay. (More photos in page 4 and 5)

文化を通し、スポーツを通し、遊びを通し、
子供達は国際交流に大きくはばたく。ス
ラスラ英会話の出来る生徒もいれ
ば、辞書片手の生徒も。そ
れでも会話ははずむ。
三中での国際交
流のひと
こま。



理科の実験風景

先生の説明を真剣に聞いています。
『これを、...』回りの生徒が心配そう。



1994年度 鎌ヶ谷市国際交流協会総会開催

去る6月5日(日)、市総合福祉保健センター、6階大会議室において、本年度の総会が開催されました。

昨年度の各部会の事業報告並びに収支決算と、本年度の事業計画案、予算案が審議され、いずれも承認されました。主な事業計画は次のとおりです。

1. 海外派遣……ニュージーランド、ワカタネ市訪問
2. 講演会、イベントの開催
3. 語学講座……英語、中国語、スペイン語、日本語、日本語教師養成講座
4. 通訳ボランティア活動
5. K I F A Plaza の発行
6. 在住外国人との交流 (K I F A Party)
7. ホームステイ、ホームビジットの受入れ
8. その他……国際交流事業の推進

1994年度 鎌ヶ谷市国際交流協会役員候補者

発足7年目を迎えさらに充実拡大へ

会長 佐々木 武二郎



去る、6月5日(日)に鎌ヶ谷市総合福祉センター6階大会議室において、1994年度の総会を開催いたしました。今年度は、役員改選期にあたり、総会出席者の皆様に承認され、私が会長に就任することになりました。国際交流協会は、昭和63年に成田市、浦安市、習志野市、船橋市に次いで千葉県下で5番目に設立され、今年で7年目を迎えます。

今年度の協会事業として、海外派遣、ホームステイ・ホームビジット、在住外国人との交流パーティー (K I F A PARTY)、姉妹都市交流への協力、語学研修講座の開催、講演会・シンポジウムの開催、通訳ボランティア制度の運用、会報の発行などを実施いたします。

今年度から派遣事業は、姉妹都市の提携候補地がニュージーランドのワカタネに決まったことから、事前の市民間交流として、派遣対象者を青少年のみ(8名)から青少年を含む一般会員(18名)へ広げることにいたしました。

このように、今後とも各種協会事業をさらに充実・拡大することにより、国際親善に貢献してまいりたいと思いますので、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

また、協会活動の中心は、何といっても各種事業の企画・実施をする部会活動です。部会は、会報の発行や協会のPRを行う「広報部会」、海外派遣を企画・実施する「派遣部会」、ホームステイや外国人との交流パーティー等を行う「交流部会」、英語・中国語・スペイン語・日本語講座を企画・実施する「研修部会」の4部会があります。皆さんの経験や知識を生かし、交流の輪を広げるために、あなたも部会員として部会の皆さんと一緒に楽しめ、より積極的に活動してみませんか。

【問い合わせは、国際交流協会事務局：

45-1141 (内線) 550へ】

役 職	役員候補者氏名	担 当	所 属 団 体
名誉会長	皆 川 圭一郎		鎌ヶ谷市長
顧問	塩 澤 敏 行		鎌ヶ谷市議会議長
顧問	秋 山 秀 一		
監 事	西 峰 光 男		法人代表(株)東洋ハウジング
監 事	皆 川 岩 男		市民代表
会 長	佐々木 武二郎		市民代表
副 会 長	岡 本 靖 子		市民代表
"	荒 井 茂 行	企画総務委員長	市民代表
理 事	田 沢 進二郎	会計 運営委員	市民代表
"	岡 野 喜久江	広報部会長 運営委員	市民代表
"	佐久間 真由美	派遣部会長 運営委員	市民代表
"	富 田 照 子	研修部会長 運営委員	市民代表
"	村 田 源 吉		市民代表
"	岡 田 猛	運営委員	鎌ヶ谷市体育協会
"	豊 田 朋 二		鎌ヶ谷市商工会
"	小 倉 富美子	運営委員	鎌ヶ谷市スカウト連絡協議会
"	細 井 和 美		鎌ヶ谷市子ども会育成連絡協議会
"	角 田 ク ニ		鎌ヶ谷市芸術文化協議会
"	板 津 邦 彦		鎌ヶ谷市自治会連合協議会
"	浅 海 博 行		鎌ヶ谷市農業者団体連絡協議会
"	高 野 彰 久	運営委員	鎌ヶ谷青年会議所
"	竹 内 明	交流部会長 運営委員	鎌ヶ谷ライオンズクラブ
"	清 松 楯 男	運営委員	鎌ヶ谷ロータリークラブ
"	内 山 秀 則		鎌ヶ谷市教育委員会教員委員長
"	石 橋 立		千葉県立鎌ヶ谷高等学校長
"	松 村 誠		千葉県立鎌ヶ谷西高等学校長
"	鈴 木 昌 平		鎌ヶ谷市小中学校校長会
"	栗 生 幸 雄		鎌ヶ谷市助役
"	酒 井 三 郎		鎌ヶ谷市教育委員会教員長
"	菅 原 正 巳	会計 運営委員	鎌ヶ谷市市長公室長

(敬称略)



総会後の 懇親会



＝鎌ヶ谷市国際交流協会（研修部会）＝ 語学研修講座 チターの演奏と共にスタート

5月7日（土）総合福祉保健センターに於いて、今年度の語学研修講座の合同開講式が行われました。全受講生は200名余り。当日も大勢の出席者のもと、市長をはじめ、役員のかいさつに続いて講師の方々のウイット溢れるお言葉を頂きました。外国語の習得は続ける努力をすれば自然に話せるようになるものだと、異口同音に強く励まされました。

感動的な演奏会に

目頭を押さえる受講生も



第二部では、世界的なチター演奏家の内藤敏子先生の公開演奏会が開かれました。美しい旋律の合間には、この楽器チターが日本の琴と同じ様なものであるなど解説されました。又、長期間スイスへ音楽留学中の体験として、外国語（ドイツ語）と日本語の壁の厚さを痛感された事等も聞かせて下さいました。思春期にどの国の言語を使って過ごしたかという事は、その人の生き方、考え方を決定づけるというお話も興味深いものでした。

先生はスイス滞在中はバイオリニストとしての研鑽を

本年度も下記のように語学講座が企画されています。

日本語	火 夜	ボランティア
英語初級	水 午前	興津圭子講師
英語初級	金 夜	坂田佳枝講師
英語中級	金 午前	ジャネット平野講師
英語中級	木 夜	スティーブパーク講師
英語中級	土 夜	ロバートメイソン講師
中国語	土 夜	楊洁講師
スペイン語	水 夜	アコスタゆかり講師

積み重ね、ヨーロッパ各地で高名な演奏家として活躍されたのですが、帰国の途中思いもよらぬ事故で半身不随となり、何度も死線をさまよう等、6年余りベッドの上の毎日を余儀なくされました。そんな中でも希望を持って生きてこられたのは、スイスで出会ったこの小さな楽器チターだったのです。指をのせて少しでも動かせば美しい音が答えてくれる。このチターを伴侶としてリハビリをされたのでした。自分の足で立つことができた時、その一歩を踏み出した時の感動はそれは大きく、当たり前だったことすべてが感謝の念で一杯になっていったそうです。終始、淡々とした静かな語り口は私たちをぐんぐんと感動の中に引き込み、小さな楽器チターの音色は私たち一人一人の心に心地よく響き渡りました。

ホストファミリー

受け入れ家庭の登録は、K I F A事務局にて
受付けております。
是非登録をお待ちしています。



お昼休み
皆集合ノ
ハイポーズ

4月11日から5月23日の
の学生がホームステイで鎌
かい受け入れて、楽しい思
学校生活（鎌中、三中）も
交流の中から多くを学ぶこ

Jodie Knowles 14歳（5
Shannon Smith 17歳（43



ジョディ お元気ですか。

添野 愛子

4泊5日の短い滞在だった。ニュージーランド、ワカタネ市からのホームステイ、ジョディ・ノーレスは、14歳。体格は、大きい方だったけれど、とてもシャイな女の子だった。最初、なかなかうちとけることができず、お互いに遠慮し、とまどってしまった。のびやかな高原のような暮らしから、一転、こんな狭い空間の中に閉じ込められたのだから仕方ないと同情してしまう。又、家族は、仕事に学校にと出掛けてしまい、片言英単語の私と二人で過ごすのだから疲れたでしょうね。でも縁あって二人で出歩いた鎌ヶ谷の街々のこと、第三中学校の仲間のこと、日本の小市民の細々とした生活の匂い。ジョディの心の隅にいつまでも残るといいなと願う。成田空港で抱き合って泣いてしまったジョディ。大丈夫よ、私でよかったら、あなたの日本のオカアサンでいますよ。この地球の上で、頑張って生きて行こうね。同じ地球の上で。ジョディ・ノーレス、お元気ですか。



先輩と廊下で
ハイピース



♠シャナンさんにインタビュー♠（第三

- ☆何故 日本語の授業を取ったのか？
・フランス語と日本語の選択で、日本語の方が将来性があると思ったから。
- ☆来る前の考えていた日本とは？
・日本の事はあまり分からなかった。ニュージーランドと同じ位の面積の国と言う程度の知識しかなかった。
- ☆来てからの鎌ヶ谷市の印象は？
・思っていたより都会的で、人が多いと思いました。
- ☆授業はワカタネ市と比べると、どうですか？
・ワカタネでは、ディスカッションしながら授業、三中は静かな授業ですね。
・ワカタネでは、給食も、掃除もない。3時には下校、3時半には掃除屋さんが来る。帰宅後は、アルバイ
- トを
☆三中の印
・先生
☆学校給食
・OK
すの
☆受入家庭
・日本
☆帰省後、
・日本
☆43日間で
・ディ
ルカ



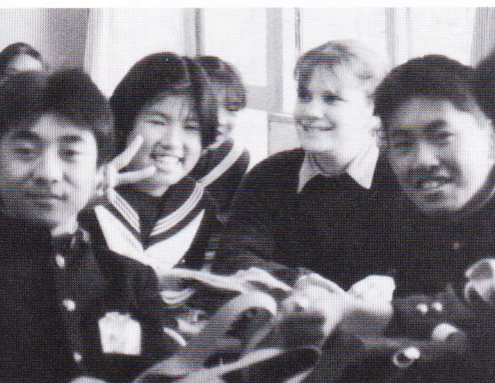
の素敵な出会い

間に、ワカタネ市から二人
ヶ谷市に滞在。三家庭の暖
出を持って帰国しました。
本験、先生や生徒たちとの
とができたようでした。

日間)は、添野さん宅に
日間)は、二階堂さん宅と
遠藤さん宅に。



市役所での
ウェルカム
パーティー



一緒に過ごした
班の仲間たち

中学校にて)

週4日しています。

象は？

も生徒もとても良い人ばかり。

はおいしいですか？好きな献立メニューは？

。好きなのは、ミートスパゲッティ。(〃肉を捜
大変でしょ？”の問いに笑っていました。)

(遠藤宅)では、どんな事をしていますか？

語の勉強。(テキストを見せてくれました)

鎌ヶ谷にまた来たいと思いますか？

に、鎌ヶ谷にまた来たい。

一番楽しかったこと、印象に残ったこと

ズニーランドに行った事と、市役所主催のウェ

ムパーティーが一番の思い出です。



ホストファミリーを体験して

遠藤 文子

5月23日、三週間のニュージーランドの学生の受け入れを終え、成田空港で見送った。今回で、ホームステイ受け入れ5回目になる我家は、最初の頃に比べ、かなり肩の力を抜いて迎える事が出来た。初めは片時も辞書を離せず、夢の中にまで英語の単語が飛び出し、5日間の受け入れで3kgの体重減(最高のダイエット法)。こんな事でこれからホストが務まるのかと不安に思った事もあった。しかし、元来好奇心旺盛な私は、家族の協力を得て、機会ある度受ける事が出来た。英語力の乏しい我々と手話のごとく身体で会話し、意志疎通した時は、お互い首を大きく縦にふりホッと一息。その時の喜びは忘れられない。人と人が理解し合うのに大切なのは、言葉ではないと言う事を痛感している。様々な国の人との出逢いの喜びを味わいたく。これからも機会があれば理解ある家族と共に、ホストファミリーを続けていきたいと思っている。



ホームステイを体験して

二階堂綾子(15歳)

私はホームステイを受け入れることが決まってから、その日をずっと楽しみにしていました。事前に手紙を書き、返事が日本語で届いたのには、驚きました。最初、三週間の滞在は長いと思いましたが、『あっ』というまに過ぎてしまいました。シャナンは日本に興味があって来日したので、日本語も少しだけわかり、お互い英語と日本語をまぜ合わせての会話は、大変楽しかった。また、日本語だけで相手にわかってもらうように話をする事の、むずかしさがよくわかり、体で表現するおもしろさも体験しました。あちこち見学しても、興味を持ってくれ、高いビルに上がっては、下の景色を写真に撮っていました。この体験をきっかけに文通をして交流を続けていきたいと思います。来年学校の旅行でニュージーランドへ行く予定なので、また彼女に会えるのを楽しみにしています。私も家族も、良い経験をする事が出来たと思っています。



「KIFAとの交流忘れられずホームシックです」

イランに帰国したハッサン・ガフォリアンさんから交流部会員の石関夫妻の元に5月14日付の手紙が届きました。皆様にもご紹介します。

テヘランはだんだん暑くなって、今日の暑さは33度まで上がっていますが、ハッサンの本当の田舎(KAMAGAYA)の天気はいかがでしょうか。家族が4年振りに正月をハッサンと一緒に過ごしたから大変喜びました。でも私は日本の沢山の楽しい思い出を思い出したら、すぐホームシック(KAMAGAYA Sick)になってやっぱり国へ帰らなければ良かったと思いました。

イランの社会はもっと厳しくなって、経済も4年前よりもっと悪くなっていますので、インフレーションもすごく上がっています。こんなに変わりますと、今自分の生まれて大きくなった所で自分の家族の中でも寂しいし、回りの人にも、まったく日本人になってイラン人らしさがちっとも残っていないと言われています。しかし、私はその事を言われた時嬉しくて、それは日本人の友達とKIFAのお蔭だったと思いますよ。私も時々町の中で生活している時、ぜんぜん知らない国に居るのと同じ気持ちになり、日本にいた時どんなに楽しい時間を一緒に過ごしたかが分かりますよ。いつか日本にもどって日本人の女の人と結婚したいと思うようになりました。国で仕事をして暮らす自信がちっともないし、沢山の日本人の友達にも会えないから大変悲しくてつらいです。

この4年間のうちで、私の一番楽しい時間がKIFAに入った時から始まりました。私はもっとも多くの友達にKIFAで出会いました。そして楽しいパーティーと楽しい時間を過ごすうちに日本の文化と習慣もだんだん

習うことができました。日本人はすごいですよ。自国の人々の中でも、こんなやさしさは見つからないんですよ。KIFAに入った日が私の人生の転換期だったからKIFAであつたいい思い出をわすれないのです。この楽しい時間を作ってくれた人たちは大変だったけれどよくがんばってくれました。これからもがんばって下さい。

(以下は写真に続きます)

いまも日本にもどるべくゆめをもって、今年のKIFAパーティーでみなさんの会えるのは楽しみにして、まい日一人で語を一生懸命勉強して、かんはります。

国へかえたあとみなさんに感謝の

気持ちを書いたくて、ペンを取りました。しかしハッサンのおまえてる日本語のことばをせふをいっしょうにしちやっても、ありがとうのいのためにたりないと分かりました。

またこれからも千葉県の鎌ヶ谷市にもどるまでかんはります。

本当にいろいろありがとうございまして。

またいっしょうに友情をつづけたい事をかねがいにしたいと思いますので、これからもよろしくおねがいします。

初参 (HASSAN)

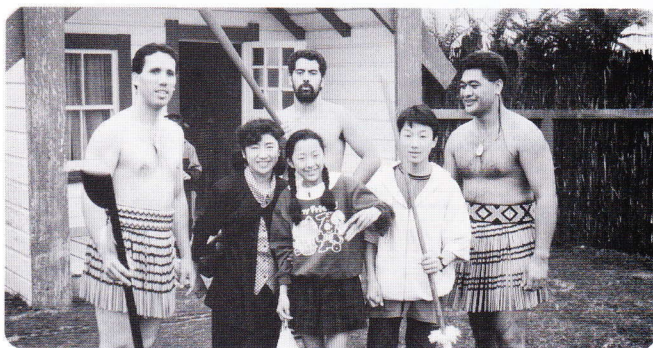
6



『私とニュージーランドの出会い』

宮崎 京子

長年ホームステイの受入れを夢んでいた私に、ニュージーランドの青年を紹介していただいた時は、どんなに嬉しかったことでしょう。帰国されてからも文通を続け、昨年彼の家ショートステイさせてもらい、お母様とお友達になることができました。帰りの飛行機でも友達ができ、是非家族でニュージーランドへ来て下さいとのこと。そして今年牧歌的で暖かい人々の触れ合いが忘れられず、子供をホームステイさせるのだったらニュージーランドと決心。出発まで三週間弱、全ての段取りを整え二週間の予定でニュージーランドへ！勿論私と子供は別行動。しかし、イースター（復活祭）と重なってしまった為、一週間の体験となりましたが、食生活・学校生活等異文化に触れ、特に朝食の少なさには閉口した様ですが、全てが良い体験になりました。国の方針による階



段のない公園、湖岸から20mは皆の散歩道、ゆとりのある生活って最高！将来は何か月か住んで交流の輪を広げていくことが私の夢です。今回私達をお世話下さった三家族の方も、近い将来来日し、我家にホームステイして下さいとのこと、今から楽しみにして居ます。リラックスできるホームステイを目指し頑張るつもりですが、流暢な英語は期待できそうにありませんからハートでアタックします。

今宵は楽しく集まろう会 (交流部会)

4月29日(金)PM6:00より、KIFA交流部員の石関さん宅で、ホームパーティーが行われました。

この日の参加者は、30人余り。もっと身近に、もっと気楽な交流の場があればね!それなら、自宅を提供するわ。"お料理は一品持ち寄りで、お酒もね。" そんな会話から始まったのでは、と思わせるアットホームな雰囲気のパーティーでした。

石関氏がピアノを弾けば合わせて奥様が歌い、飛び入りでご息がギター演奏を披露。そして、次へと続いていく。初めまして、初めましての挨拶からスタートしたパーティーが、お別れタイムが近づくにつれ、又、お会いしましょうの言葉に変わっていく。そんな余韻の残るパーティーでした。

この交流の波を引き継いでくださる方連絡ください。



楽しいKIFA花見パーティー

江建 南

その日、目の前で桜の木が一杯あって、桜の蕾は強い風に揺れながら「ようこそいらっしゃい!もうすぐ満開ですよ」と叫んでいるかのように、花見にやって来た私達に挨拶をしていました。



去る4月3日、KIFAの主催で、鎌ヶ谷国際交流花見パーティーが市制記念公園で行われました。私にとって、日本での花見がこれで7回目になりますが、鎌ヶ谷に来てから、KIFAの皆様と一緒に楽しむのは初めてのことです。友人3人を誘って(中国人留学生1人と日本人2人)参りました。

その日、KIFAの方々が早くから色々な美味しい料理を作って、ジュースやビールなどの飲み物が一緒に用意されていました。

招待されたのは、私を含むアジア、アメリカ、そしてヨーロッパから来た外国人数十人で、中には子供達も数多くいました。皆が楽しくお話をしたり、ゲームをやったりしました。快晴の天気と強い風に伴って、桜の蕾は皆元気で満開の時期、そして花見に楽しむ人々を迎えていました。

一人で日本に居る私にとっては、こうした花見パーティー、そしてKIFAが主催した様々な交流活動に参加することによって、国境を越えてたくさんの友達を作ることが出来、鎌ヶ谷市民の方々の厚い友情と親切を心から感じており、とても幸せに思います。

お花見

ミレーユ秋元

私は、KIFAのお花見に行きました。娘のきくちゃんと、パパと石井さんの家族と一緒に。みのり台に住んでいるアテネさんの家族も一緒に。私はテレビでお花見を見たことがありますが自分で行くのは始めてです。



沢山の人がいろいろの料理を持ってきたのでみんな食べてみました。おいしかったです。そして、いろいろの国の人も来ていました。

でも、桜はまだ少し早かった。そして、風が大変強か



ったので、少し残念でした。でも、大変面白かったです。

来年はまたお花見に行きたいです。今度は、もっと沢山の友達に教えてあげれば、もっと沢山の人が来るので、もっと面白いと思います。

皆さんありがとうございました。



三者共催 講演会

国際化について考えました

第10回まちづくりシンポジウムが2月19日、総合福祉保健センターで開催されました。「Together 生まれ育ちはちがってもーいまこのまち 地域の国際化ってなに？」と題して行われた講演会は地域振興課、公民館、国際交流協会の三者共催によるものでした。

基調講演には「歌うような日本語」でおなじみのフランス人、フランソワーズ・モレシャンさんをお迎えし、違った文化や価値観を持った人々がお互いに認め合う事の大切さなど、ユーモアたっぷりに話して頂きました。

続いて行われた座談会には市内在住のフィリピン人のセシリア平野さんと、イラン人のハッサン・ガフォリアンさんに加え、料理研究家のカーリー西條さんを特別ゲストにお迎えし、司会はTBSアナウンサーの榊井論平さん。それぞれの体験を交えながら国際化についての意見交換が行われました。

当日は450名もの市民が参加、会場で「国際化に関するアンケート」に答えて下さいました。



講演を終え、控室で市長、モレシャンさんと歓談するKIFA部会員

外国人のための相談窓口開設日時の変更

外国人のための無料相談窓口の日時が変更になりました。新しい場所、時間は次のとおりです。

時間：毎月第1日曜日

午後2時から4時

場所：中央公民館（初富駅のそば）

主催：鎌ヶ谷国際交流協会

ATTENTION!

The location and hours for free consultations for non-Japanese has been changed.

The new location and hours are as follows:

Hours: The first Sunday of each month.

2:00 pm to 4:00 pm

Location: Chuo Kominkan

(Central Community Center)

Closest Station is Hatsutomi Station

＜投稿欄新設＞

あなたの原稿を募集します！

広報部会では皆様からの国際交流に関する原稿を募集することになりました。あなたの体験、御意見をお寄せください。

投稿規定

題名 「我が家の国際交流」「海外見聞録」
「外国人の友達」など

文字数 25文字×30行以内

住所、氏名、年齢（学年）を明記の上、鎌ヶ谷市国際交流協会事務局（市役所3階企画課内）まで。掲載させて頂いた方には薄謝をお送り致します。

法人、団体会員のご紹介

平成5年度継続、新規加入ありがとうございました。

(株)鎌ヶ谷造園土、(株)京葉銀行、(株)住友銀行、(株)第一勧業銀行、(株)千葉銀行、(株)千葉興業銀行、(株)東洋ハウジング、(株)三菱銀行、鎌ヶ谷市自治会連合協議会、鎌ヶ谷ライオンズクラブ、鎌ヶ谷ロータリークラブ、貴光(有)、城山建設(株)、千葉県立鎌ヶ谷西高等学校、(有)フィニックス、永井建設(株)、日本電信電話(株)、船橋信用金庫、丸小建設興業(株)、(有)皆川不動産、(有)エース工業、(有)岡田産業、(有)那須設計工務、(有)フードショップ吉野、(有)保科発條製作所、鎌ヶ谷市体育協会、(株)写真庵、松下工業(株)

平成6年度新規加入ありがとうございました。

鎌ヶ谷市スカウト連絡協議会

* 本年度の会費未納の会員は入金をお願い致します。

編集後記

昨年1年間、御多忙でいらした前部会長の代理をさせて頂きました。不出来な点多かったはずですが、暖かく見守って下さりありがとうございました。

中心になって活動してみて、やっとKIFAの全容が理解できるようになりました。各部会のいろいろな活動、部会員の努力や苦勞など、なかなか普通の会員の方々の目には止まらない事も沢山あります。紙面を通して、皆様より深くKIFAを理解するお手伝いが出来たらと願っています。

どこでも敬遠されがちな広報ですが、我広報部会では皆で営め合い、楽しく紙面作りをしています。貴重な時間をさいて部会活動に参加して下さいという部会員への感謝の気持ちを忘れず、本年度も頑張っていきたいと思えます。宜しくお願い致します。(新部会長)